



## 梅中生徒団結の印 モザイクアート



2月17日（金）に各学級で取り組んでいたモザイクアートの貼り付け作業を行いました。生徒一人一人が小さな用紙（パーツ）に色を塗り、その用紙（パーツ）1枚1枚を貼り合わせて、1枚の絵画を作り上げていきます。色を塗っているときには、どのような絵画ができあがるのかわかりませんが、用紙を貼り合わせていくうちに、だんだんと絵が浮かび上がってきます。自分の用紙（パーツ）を貼り付けた直後にできあがった絵を見て「うわっ！」という声をあげた生徒が何人もました。できあがった作品は、「令和4年度梅田中学校生徒団結力の象徴」です。

2月24日（金）に行われた三年生を送る会の中で作品を披露しました。梅田中体育館入口側壁面に飾ってあります。今年度の作品は、3年生のさんがデザインしたもので、作品の中に音楽祭で発表した合唱曲名 1年「マイバラード」2年「あなたへ」3年「越えてゆけ」が書かれています。



【細かく色を塗っていきます】



【丁寧に貼り合わせていきます】

## 3年生を送る会



2月24日（金）に生徒会が企画して、3年生を送る会を実施いたしました。開会行事では完成したモザイクアートのお披露目を行い、作品を覆っている垂れ幕が引き上げられると大きな拍手が起きました。全校生徒の交流を目的としたレクリエーション「パートナーを捜せ」「爆弾鬼ごっこ」では、どの生徒も一生懸命に取り組み、おおいに盛り上がりました。閉会行事では、在校生から卒業する先輩に代々手渡してきた巨大印鑑を、新生徒会長から旧生徒会長へと贈呈しました。（実際に卒業記念品として、贈られるものは普通の大きさの印鑑です）。

最後に、1・2年生がそれぞれ作製した「3年生を送るスライドショー」で、在校生から卒業生へ感謝の気持ちを伝えました。受験に向けて頑張ってきた3年生にとっては、ほっとできる1日だったのではないのでしょうか。

## 1年 校外学習「足利巡り」



〔足利学校にて〕

と思います。「失敗は成功のもと」体験から感じたこと、気づいたことが一番の学びです。

### 《 生徒の感想…… 》

- 校外学習では、どこに行きたいのか、何が知りたいのかということを確認して、事前の予定を作ることが大切だということがわかりました。自分の班は、最初の見学場所から時間がずれて、お昼のお店に着くのが早すぎてしまいました。だから、時間がずれたときや、何か問題があったときにはどうすればよいか、判断することを頑張っていきたいです。
- 電車に乗るときや道を歩くときも、他のお客さんのことを考えたり、挨拶をしたり、マナーを守れました。班の係の仕事も、協力してできました。班行動は、午前中が予定より早くなってしまい、時間が余ってしまったので、事前にもう少し調べておけばよかったです。

2月8日（水）天候に恵まれた温かい日差しの中で、1年生の校外学習「足利めぐり」が実施されました。両毛線を使って足利へ移動し、2つの班に分かれて見学地を選び、計画を立てて足利をめぐる。最後に「足利学校」に集合して、以前、梅田中学校のICTサポーターとして勤務されていた さんから、足利学校についての説明を受けました。どの生徒も説明をしっかりと聞くことができ、「素直な子たちですね。」とお褒めの言葉をいただきました。また、訪れた施設の中でパンを購入して食べる際には、「ここで飲食していいですか？」としっかりと確認もできたそうです。電車内等の公共の場でも、しっかりとマナーを守って行動ができました。

この「足利めぐり」で学んだ反省点を、2年生の校外学習、3年生での修学旅行に活かしてほしい



〔電車で足利へ出発〕

## 桐生市堀マラソン大会に出場！



〔堀マラソン出場生徒〕

2月12日（日）3年ぶりに開催された桐生市堀マラソン大会に、梅田中学校から14名が参加しました。中学生は男子が5km、女子が3kmを走りました。梅田町の二渡神社がハーフマラソンの折り返し地点なので、休日になるとコース確認のため走っているランナーが目立ちました。当日の会場も参加選手の熱気にあふれ、まさに桐生の大イベントだと実感しました。



〔男子スタート〕

## 3年生が公立高校後期選抜に挑みます！

3月8日（水）9日（木）の2日間、群馬県公立高校後期選抜試験が実施されます。梅田中学校から後期試験に挑む生徒は、最後の追い込みに一生懸命取り組んでいます。試験には5教科の学力試験と面接（全ての学校ではありません）が行われます。試験では自分の持てる力を全て出し切ることが大切です。自分自身と梅田中での日々を信じ、不安を吹き飛ばしてください。

「冬来たれば春遠からじ」今が一番苦しいけれど、一番力をつけるときです。ガンバレ梅中生！